



北海道

# ファミリーハウス通信

◆入院患者と家族を支える・ボランティア団体◆

2004年12月22日発行/No.4

発行団体：北海道ファミリーハウス  
発行責任者：事務局長 金田耕二  
060-0807札幌市北区北7条西6丁目  
TEL(011)716-4161 FAX(011)716-4162  
<http://www3.snowman.ne.jp/~h-family/>



北海道ファミリーハウス  
理事長 松本 脩三

年頭のご挨拶



## 理想的なファミリーハウスの 基盤づくりに向けて

### ■ファミリーハウス運動の現況と今後の課題

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、私も北海道ファミリーハウスに對しまして、ご理解とご支援を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

道内各地から、色々ながんや難しい病気の治療を目的に札幌周辺の専門医療機関へ入院される患者さんのご家族のために、病院の近くで気兼ねなく滞在できる施設をご紹介するボランティア・ワークが始められ四年になります。この運動は、長期入院を余儀なくされる患者さんのご家族を、経済的・精神的に支援する非常に大切な運動ですが、日本の場合はソフト面でまだまだ満足できる所には至っておりません。

北海道においてはこの一年、ボランティア・スタッフの皆さんの骨身を惜しまぬご奉仕のお蔭で、運営と活動の両面ともによ

り充実する方向に向かっております。具体的には、利用受付方法の見直し、ガイドブックやパンフレットの見直し、ホームページの運用など多岐にわたっています。

また、施設を提供いただいているオーナーの方々やホテル関係者のご尽力にも頭の下がる思いで、ただただ感謝しております。

この活動の社会的認知度も、年々向上しており、それに伴って偶然の機会にファミリーハウスをご利用になった方から、ご寄付の申し出をいただくことも何度か経験し、文字どおり量より質の充実が少しずつ進んでいることを実感します。

新しい年には、できれば真に理想的なファミリーハウス活動の確立に向けて新たな基盤づくりを始められるようにしたいと思います。この思いを込めてお祈りいたします。

皆様にとりましても、新しい年が素晴らしい年になりますようご祈念申し上げる次第です。

会員数・口数 (H16.9.30現在)

正会員	30名	(83口)
賛助会員	924名	(1233口)
法人会員	5社	(6口)

### ■ファミリーハウス・オーナー会議開催

受付業務は事務局へ一本化(ホテル除く)



オーナー会議を開催(04.7.2かてる27)

北海道ファミリーハウスが設立され、四年余りが経過し利用実績の増加とともに社会的認知も高まりつつあります。これは、運動をボランティアとして支えていただいているオーナーの皆さん、ホテル企業の各社、そして多くの会員の皆さんであると認識しております。この間、ファミリーハウスの利用は、オーナーやホテルの皆さんに受付をいただき、一定時期に利用実績などの報告をお願いしておりました。利用実績も、ホテルを含め相当数の状況となり、オーナーの皆さんの負担軽減を考慮し、事務局でその業務を担うこととしました。

受付時間：月～金の午前10時～午後4時  
受付休日：土・日・祝日・その他事務局が定める日(年末年始など)  
受付方法：電話011-716-4161  
FAX011-716-4162

パンフレットが新しくなりました

### 「患者さんご家族を支える」



3代目パンフレット「患者さんとご家族を支える」の発行に当たって、皆様のご協力をお願いいたします。この度、3代目となるパンフレット「患者さんとご家族を支える」にバトンタッチしました。事務局までご連絡下さい。

ファミリーハウスの現状と利用実績 (H16.9.30現在)  
大家軒数：25軒、ホテル：5軒(厚生年金、メルパルク、札幌サンプラザホテル、あさ野、都イン)のH16.4.1-9.30(半期)の利用実績は延べ2,000泊となっています。